

10 がっひかりごう

令和 5 年 10 月 1 日 輝 保 育 園

お彼岸が過ぎたというのに、まだ暑い日が続いています。過日の秋祭りは、暑い中ご参加いただきありがとうございます。久しぶりに、お家の方と一緒に楽しめて、「先生！楽しかったー！」、「また、やりたーい！」と喜びの声が沢山聞かれました。今月は、運動会があります。どのクラスも、生き生きと練習に励んでいます。応援、よろしくお祈りします。

(((運動会)))

10月28日(土)に運動会を予定しています。

4年ぶりの全児参加の運動会です。

子ども達は本番に向けて、頑張っています。

ご家庭でも、十分に休息をとっていただき、励ましの声をかけていただきます様、お願いします。

★ 世界手洗いの日 ★

10月15日は、国際衛生年の2008年に、ユニセフ(国連児童基金)など水と衛生の問題に取り組む国際機関や大学、企業などによって定められた「世界手洗いの日(Global Handwashing Day)」です。

この日を中心に、世界各国でせっけんを使った正しい手洗いを広める活動が行われています。

正しい手洗いを習慣化し、健康に過ごしましょう。



= 10月の行事予定 =

- 5日(木) 避難訓練
- 12日(木) 歯科検診
- 16日(月) 運動会リハーサル
- 18日(水) 内科検診
- 27日(金) 誕生会・身体測定
- 28日(土) 運動会



= ナース・レポート =

【「プール熱(咽頭結膜炎)」
警報レベルに】

福岡県は9月4日から10日までの感染症の定点把握で「プール熱」と呼ばれる「咽頭結膜炎」の感染報告が増え、警報レベルに達した発表しました。

「プール熱」は発熱のほか、結膜炎などを引き起こす感染症で、夏場に子どもたちの間で広がりがいとされています。

9/14 RKB ニュースより抜粋

当園においてもアデノウイルスが原因でお休みする子が多く見受けられます。

アデノウイルスは現在約50もの種類があり感染すると、よく見られる症状は頑固な発熱(4~5日持続)と喉の痛みで、結膜炎も加われば、咽頭結膜炎(プール熱)と診断され、目だけの症状に留まれば、流行性角結膜炎と診断されます。

胃腸炎を引き起こすこともあり、ウイルスの種類によって引き起こす症状が異なります。

ウイルスは咽頭から1~2週間、便からは3~5週間排泄されています。手洗いをきちんと行い、家庭内での感染拡大を防ぎましょう。

「咽頭結膜炎(プール熱)」と診断された場合は、発熱、充血等の主な症状が消失した後2日経過するまで出席停止となります。

《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認をして下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ 家庭の取り組み ☆☆

~ 手本となる大人の姿 ~

■ 大人が、子どもの手本になっていることを意識しましょう

子どもの行動や言葉遣いに注目してください。

意外に日常的に接している大人の行動や言葉遣いに似ていることに気がきます。

子どもは、身近な大人を手本にし、その言動を当たり前のこととして見、自然のうちに学んでいます。

つまり、大人の立ち振る舞いの積み重ねが子どもの言動に影響を与えるのです。

社会ルールやモラルに即したものであれば、それはほほえましいことですが、社会ルールやモラルに反することであれば、影響を受けた子どもがやがて大人となった時、当たり前のように次の世代に連鎖していき、社会全般の規範意識が低下していきます。

「子どもたちに社会ルールやモラルを守って生活してほしい」子どもに関わる大人であれば、誰もが思うことです。

しかし、その思いとは裏腹に、「これぐらいは…」、「自分さえ良ければ」、「見て見ぬふり」などといった、子どもの良い手本になっているとは言えない大人の姿が多く見られるのも事実です。

まずは、大人が意識や言動を変えていき、子どもに良い手本を示す必要があります。

「教育力向上福岡県民運動
ホームページ」より抜粋

こ
ど
も
の
よ
う
す

たんぽぽぐみ
0才児



給食が始まる前、絵本の読み聞かせの時間を設けています。この時間が大好きな0才児のお友だち。保育士が絵本を持ってくると声を上げて喜び、いつもの場所に座って待っています。絵本の読み聞かせは、子どもの発達において多大な効果があると言われていて、想像力や感性を高め語彙が増えるなど脳の発達にもメリットがあり、密なコミュニケーションで情緒の安定を図ると言われています。お部屋では「いない、いない、ばあ」の絵本の台詞に合わせて「ばあ」と発したり、「いただきます」の台詞に合わせて手を合わせたりそれぞれに楽しんでいます。これからも楽しいことを共有する時間として、読み聞かせを行っていきます。ご家庭でも、絵本の読み聞かせを、積極的にされることをお勧めします。

たんぽぽぐみ
1才児



先月は、月半ばまで水遊びを楽しみました。水遊びを始めた頃は、慣れずに泣いてしまう子もいましたが、少しずつ慣れ、最後には、笑顔もたくさん見られ、入室を嫌がるほどになりました。朝夕は過ごしやすいい日も出てきました。水遊び終了後は、たんぽぽ園庭で戸外遊びを楽しんでいます。久しぶりの戸外に、滑り台や鉄棒等で遊んだり、園庭を、ところ狭しと走り回ったり大興奮の子もたちです。まだ上手に出来ないことも多いですが、靴の着脱にも挑戦する姿が見られます。やってみようという気持ちが出てきたときが上達の時です。見守ったり、一緒にしながら方法を知らせたりしています。夏の疲れや、気候の変化により体調を崩しやすい季節です。休息の時間も大切にしながら過ごしていきます。体調等、些細なことでもお知らせください。

すみれぐみ
2才児



朝、晩と少しずつ涼しくなり秋の訪れを感じるようになりました。久しぶりの戸外遊びに大喜びの子ども達は、好きな遊びを見つけ、思い切り体を動かして楽しんでいます。子どもたち同士の関わりにも成長を感じられるようになりました。以前は、物を貸すこと、譲ること、言葉で伝えることが難しかったのが、「貸して」と言葉で伝えることができるようになってきました。そして、「いいよ」、「待ってね」と譲り合う姿や、順番を守ろうとする姿も見られるようになってきました。これからも、友だちと関わることの楽しさを感じるができる経験を積み重ねていきます。また、三点支持も頑張っています。スプーンを持つと、「先生見て！」と正しく持った姿を嬉しそうに見せてくれます。少しずつですが、三点支持で持つことが定着してきました。

ちゅうりっぷぐみ
3才児



涼しい時間帯には戸外活動を設け、体を外気温に慣らしています。活動量が増え体力を消耗するため、引き続き、体調管理にご協力をお願いします。運動会を控え、本格的な集団活動が始まりました。子ども達には、全体説明を聞いて理解し、行動に移す力を求めています。赤白並びの練習では「赤・白」の言葉聞き逃して自由に並んだり、順番を覚えられなかったりと、一部、苦戦する姿がありました。その様子に気付いた子ども達は「こっちょ」と教えてくれます。このようなやり取りを経て、次第に並べるようになってきました。周りに関心を向け、みんなで目的に向かう姿勢は嬉しい変化です。成功した時には「できたね！」と大きな拍手で喜びを共有しています。「みんなと一緒に楽しい！」の感情が心いっぱい広がる運動会になることを目標に進めます。

ばらぐみ
4才児



9月に入って過ごしやすいい時間帯が増え、戸外で遊ぶ時間を設けることができました。戸外に出ると、数人でさそいあって鬼ごっこが始まります。自分たちで「鬼決め」をして役割を決め、園庭を思い切り走り回ります。子どもたち同士で細かいルールも決め、友達と一緒に遊ぶことを楽しんでいます。しかしまだ一部で、自分の思いばかりを優先してしまう姿もあります。4才児は、集団遊びにおいて、相手の気持ちを考えた行動をとったり、ルールを守ろうとしながら遊んだりすることができるようになります。遊びの中や、普段の生活の中で、友達と関わりながら、相手の気持ちを考えることやルールを守ることの大切さに気付く機会を意識しながら過ごしていきます。戸外での活動も取り入れますので、水筒やタオルの準備をお願いいたします。

ひまわりぐみ
5才児



保育園最後の運動会まで、あと1ヵ月ほどになりました。毎日カレンダーを見て、カウントダウンをし、運動会が近づくにつれて子ども達の意欲が高まってきました。特に鼓隊は、みんなと合わせて演奏したり隊形移動したりする楽しさを実感し、遊戯は友だちと音楽に合わせて楽しく踊っています。「ひまわりさんはたくさんないといけないから大変」と言いながらも一生懸命取り組み、一人ひとりからとてもやる気を感じられます。一方、組体操はまだ息が合わずに完成しない形があります。組体操は互いの信頼関係が必要不可欠です。残り1ヵ月、さらに関係を深め互いを信じて取り組んでいけるようになっていきます。そして、それぞれの力を十分に発揮しながら、みんなで取り組む満足感や充実感を味わい、自信と誇りが育つ運動会になるよう願っています。